

養護実習(事前事後指導含む)

担当教員 嶋 政弘、柴田 恵子、山下 忍、古賀 由紀子、未定、吉岡 久美、水間 宗幸、古江 佳織、新 裕紀子

配当年次 4年

開講時期 通年

単位区分 要件外

授業形態 実習

単位数 5

準備事項

備考

【授業のねらい】

①保健室の在り方及び養護教諭の果たすべき役割と「養護」の対象である児童生徒の心身、生活状況、健康問題について実習校の実態に基づいて述べることができる。②保健室に来室する児童生徒に対する中で、健康問題の発見・把握、解決、予防のための指導などを適切に行うことができる。③自が養護教諭になった時の姿（養護教諭像）を描くことができる。

【授業の展開計画】

1. 15日間の実習を行うものとする
2. 実習の全期間を通じて学校教育の目的と、それを実現するための教育計画、教育課程、その他の日常教育活動及び、学校運営機構とその機能について理解を深めるとともに、学校教育のあらゆる場における養護教諭の活動について必要な事項を習得する。
3. 実習校における実習は、主に「講義」「観察」「参加」「実習」という方法で行われる。”

【履修上の注意事項】

実習に当たっては1単位の事前事後指導を受けること（養護教諭に必要な資質としての救急処置演習を含む）。

履修に当たっては、教職課程履修細則が適用されるのでよく確認をすること。・実習校の計画に基づき実習を行うこと。・実習の事前学習を行うこと。・実習後には振り返りレポートを書くこと。

【評価方法】

実習校における評価（70%）、実習録・実習終了レポートによる評価（10%）、事前事後指導における平常の評価（出席、授業参加等）、事前事後指導におけるレポートによる評価（20%）。なお、事前事後指導、本実習のすべてにおいて、無断欠席は認められないので厳重に慎むこと。

【テキスト】

養護実習の手引き及び配布資料

【参考文献】

適宜紹介する

教職実践演習(養護教諭)

担当教員 嶋 政弘、柴田 恵子、山下 忍、古賀 由紀子、未定、吉岡 久美、水間 宗幸、古江 佳織、未定

配当年次 4年

開講時期 第2学期

単位区分 要件外

授業形態 演習

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

【授業の展開計画】

【履修上の注意事項】

【評価方法】

【テキスト】

【参考文献】